



2024年6月26日

各 位

会 社 名 千代田化工建設株式会社
代表者名 代表取締役会長 榊田 雅和
(コード番号 6366 東証スタンダード市場)
問合せ先 主 計 部 長 木下 正賢
(TEL 045-225-7777)

2024年3月期決算短信の開示が期末後50日を超えたことに関するお知らせ

当社は、2024年3月期決算短信を本日開示いたしました。当該開示が決算期末後50日を超えた理由及び今後の決算開示につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 決算短信の開示が決算期末後50日を超えた理由

米国の当社グループ会社である Chiyoda International Corporation が米国テキサス州にて遂行している Golden Pass LNG プロジェクト（以下「本プロジェクト」）に関し、共同遂行している米国 Zachry Industrial, Inc.（以下「Zachry 社」）が本年4月に入り、本プロジェクトからの離脱の具体的な可能性が生じたため、顧客である米国 Golden Pass LNG Terminal LLC（以下「GPX 社」）、および本プロジェクトを共同遂行しているジョイントベンチャーパートナーである米国 CB&I LLC との間で、本プロジェクトの継続の為の新体制の協議を継続してまいりました。しかしながら、当初の決算発表予定の日までに協議が纏まらず、加えて、その後 Zachry 社が5月21日（米国時間）付にて米国連邦破産法第11章（Chapter 11）に基づく申立てを行い、法的再建手続に入ったこと等により、2024年3月期決算において修正後発事象に該当する事由が生じることとなりました。

この状況下、Zachry 社の本プロジェクトからの離脱の可能性に伴う今後の本プロジェクトの見直しによる影響を合理的に見積もり、財務諸表に反映することが必要となりましたが、本プロジェクト遂行に関する GPX 社を含む関係者間の負担関係等が未確定であり、当社の財務諸表の修正を行う金額の合理的な見積もりができなかったことから、本事案の影響を反映した決算数値の確定に時間を要したため、2024年3月期の決算発表が決算期末後50日を超えることとなりました。

今回の決算発表延期により株主、投資家をはじめとする関係者の皆さまに多大なるご迷惑、ご心配をおかけする事態となってしまったことを重く受け止めております。

2. 今後の決算開示について

当社は、今後の決算開示については、期末後45日以内に開示できるよう適切に情報開示に取り組んでまいります。また、今回の事態を踏まえ、ジョイントベンチャーにて遂行するプロジェクトにおけるパートナーリスク管理のさらなる強化を行い、今後の再発防止に取り組んでまいります。

以 上